

I 管理運営概要

1. 沿革

山形県には、土地に埋蔵された埋蔵文化財や史跡、有形文化財、民俗文化財などが数多く残されています。これらの文化財は、長い歴史の中で生まれ、育まれ、そして今日まで守り伝えられてきた貴重な県民の文化遺産であり、これを保護・活用し、次世代に確実に継承していくことが大事です。

平成16年に策定された第5次山形県教育振興計画では、「いのち」、「まなび」、「かかわり」の三つがキーワードとなっています。埋蔵文化財については、広い「かかわり」の中で、社会をつくるという基本方針のもと、「感性あふれる地域文化の創造」という視点から、保護と活用にあたることとされています。

平成5年4月に、埋蔵文化財の保護と県土の開発を両立させて調和を図るため、山形県の出資によって「財団法人山形県埋蔵文化財センター」が設立されました。当センターでは、埋蔵文化財の調査研究を通じて、県民の文化生活の向上と地域文化の振興に寄与することを目的として、

1. 県内遺跡等埋蔵文化財の調査研究
2. 埋蔵文化財の発掘調査
3. 埋蔵文化財の活用と保護思想の普及

の三つを基本とした各種事業を推進しております。

近年は埋蔵文化財の教育的価値を認識してもらう視点に立って、主に「発掘調査報告会」や「ホームページによる情報提供」、「出前授業」、「外部展示」などの普及啓発活動についても力を注いでおります。

2. 組織

(1) 役員及び評議員

役員

| | | |
|------|-------|---------------------------|
| 理事長 | 相馬周一郎 | 山形県教育委員会教育長（平成21年3月22日就任） |
| 専務理事 | 柏倉 俊夫 | 財団常勤役員 |
| 理事 | 佐藤 鎮雄 | 山形県うきたむ風土記の丘考古資料館長 |
| 理事 | 大沼 幸一 | 財団法人山形県生涯学習文化財団専務理事 |
| 理事 | 今 晴夫 | やまがたスポーツパーク株式会社常務執行役 |
| 理事 | 佐藤 禎広 | 山形考古学会長 |
| 理事 | 石川 由美 | 山形県教育庁文化財保護推進課長 |
| 監事 | 椰野 哲郎 | 税理士 |
| 監事 | 伊藤 丈志 | 山形県教育庁総務課長 |

| | | |
|-----|-------|----------------------|
| 評議員 | 長澤 正機 | 最上地域史研究会理事 |
| 評議員 | 木村 俊夫 | 財団法人山形県生涯学習文化財団専務理事 |
| 評議員 | 鈴木 啓司 | 社団法人山形県私立学校総連合会常務理事 |
| 評議員 | 小野 忍 | 酒田市文化財保護推進員 |
| 評議員 | 角屋由美子 | 財団法人米沢上杉文化振興財団学芸主査 |
| 評議員 | 渡邊 正弘 | 山形県農林水産部農村整備課農山村整備主幹 |
| 評議員 | 多田 公也 | 山形県県土整備部道路課長 |

(4) 職員

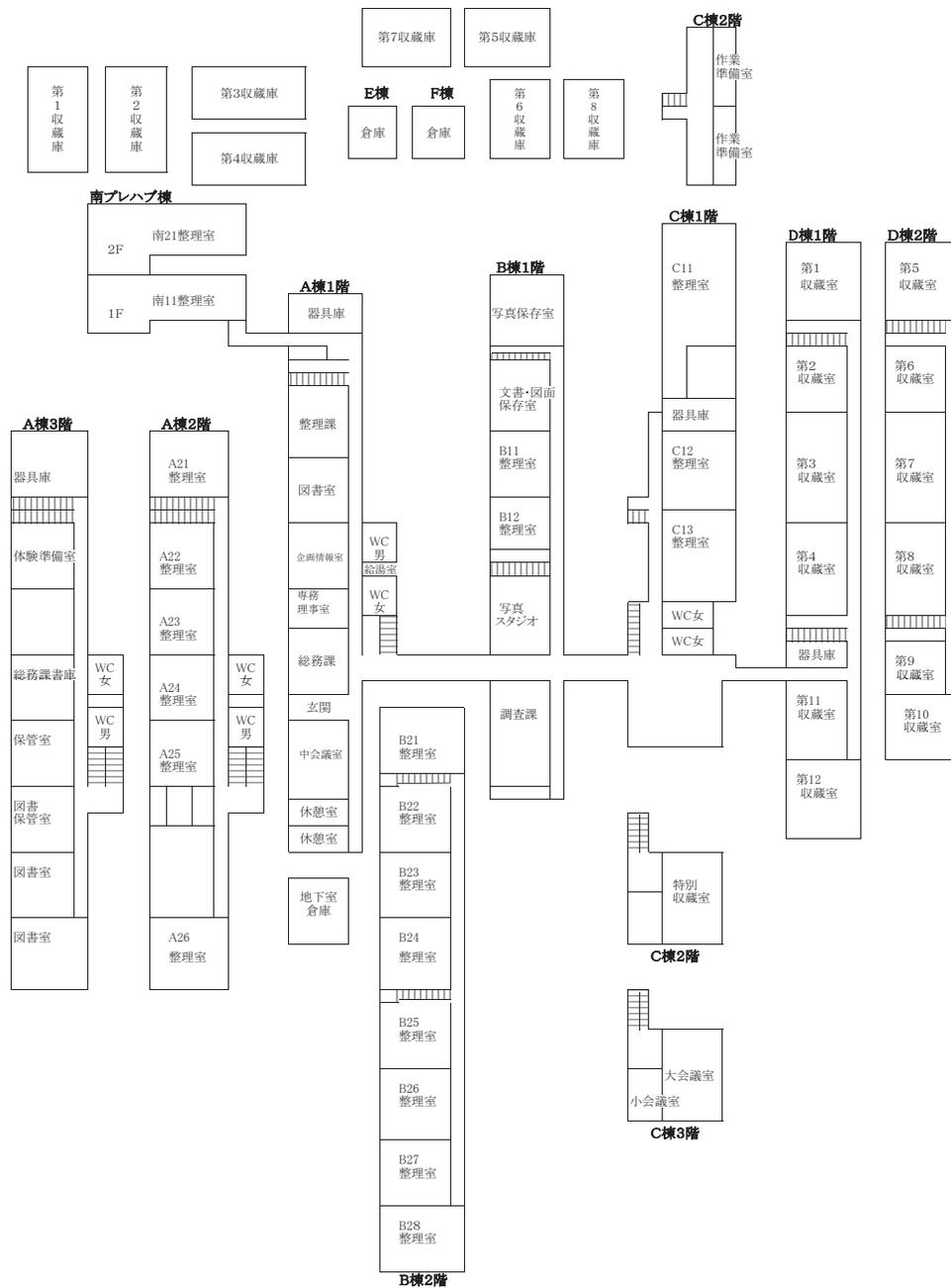
| 課名 | 職名 | 氏名 | 所屬 |
|-----|---------|-------|--------|
| 総務課 | 事務局長 | 小笠原正道 | |
| | 課長補佐 | 須賀井新人 | 財団職員 |
| | 総務係長 | 高桑 弘美 | 財団職員 |
| | 施設管理専門員 | 佐藤 恒 | |
| | 事務員 | 井上 紀子 | |
| | 事務員 | 吉野 章子 | |
| | 事務員 | 飯野 浩美 | |
| | 事務員 | 西村 直子 | |
| 整理課 | 課長 | 斉藤 敏行 | |
| | 考古主幹 | 黒坂 雅人 | 財団職員 |
| | 専門調査研究員 | 齊藤 主税 | 財団職員 |
| | 専門調査研究員 | 小林 圭一 | 財団職員 |
| | 主任調査研究員 | 植松 暁彦 | 財団職員 |
| | 主任調査研究員 | 菅原 哲文 | 財団職員 |
| | 調査研究員 | 水戸部秀樹 | 財団職員 |
| | 調査研究員 | 今 正幸 | 県教育職派遣 |
| | 調査研究員 | 江波 大 | 県教育職派遣 |
| | 調査員 | 伊藤 純子 | |
| | 調査員 | 山木 巧 | |
| | 調査員 | 松田 聡子 | |
| | 調査員 | 安部 将平 | |
| 調査課 | 課長 | 安部 実 | 県行政職派遣 |
| | 考古主幹 | 伊藤 邦弘 | 財団職員 |
| | 専門調査研究員 | 氏家 信行 | 財団職員 |
| | 企画調整係長 | 原田 英明 | 財団職員 |
| | 主任調査研究員 | 齋藤 健 | 財団職員 |
| | 主任調査研究員 | 高桑 登 | 財団職員 |
| | 主任調査研究員 | 高橋 敏 | 県教育職派遣 |
| | 主任調査研究員 | 福岡 和彦 | 県教育職派遣 |
| | 調査研究員 | 大場 正善 | 財団職員 |
| | 調査研究員 | 菊池 玄輝 | 財団職員 |
| | 調査研究員 | 草野 潤平 | 財団職員 |
| | 調査研究員 | 天本 昌希 | 財団職員 |
| | 調査研究員 | 渡辺 和行 | 財団職員 |
| | 調査研究員 | 川崎 康永 | 県教育職派遣 |
| | 調査研究員 | 小笠原伊之 | 県教育職派遣 |
| | 調査研究員 | 庄司 昭一 | 県教育職派遣 |
| | 調査研究員 | 向田 明夫 | 県教育職派遣 |
| | 調査研究員 | 小野 健二 | 県教育職派遣 |
| | 調査研究員 | 長谷部 寛 | 県教育職派遣 |
| | 調査研究員 | 伊藤 大介 | 県教育職派遣 |
| | 調査研究員 | 尾形 知哉 | 県教育職派遣 |
| | 調査員 | 吉田 満 | |
| | 調査員 | 高木 茜 | |
| | 調査員 | 渡部 裕司 | |
| | 調査員 | 五十嵐 萌 | |
| | 調査員 | 濱田 純 | |
| | 調査員 | 後藤枝里子 | |
| | 調査員 | 山田めぐみ | |
| | 調査員 | 佐藤 智幸 | |
| | 調査員 | 岩崎 恒平 | |
| | 調査員 | 濱松 優介 | |
| | 調査員 | 高柳 俊輔 | |
| | 調査員 | 山田 和史 | |
| 調査員 | 渡邊 安奈 | | |
| 調査員 | 板橋 龍 | | |
| 調査員 | 齋藤 和機 | | |

3. 施設

財団法人山形県埋蔵文化財センターは、山形県上山市弁天二丁目15番1号に所在する。

当所の施設は、A棟からF棟までの建物からなる。

| | | | |
|--------|---|-------------|----------------------------|
| A | 棟 | 鉄筋コンクリート3階建 | 管理棟（専務理事室、総務課、企画情報室・整理課ほか） |
| B | 棟 | 鉄骨2階建 | 整理棟（調査課・整理室ほか） |
| C | 棟 | 鉄筋コンクリート3階建 | 出土文化財収蔵棟 |
| | | 鉄骨2階建、鉄骨1階建 | 整理棟 |
| D | 棟 | 鉄骨2階建 | 出土文化財収蔵棟 |
| E・F | 棟 | 鉄骨平屋建 | 器材棟（倉庫） |
| 南プレハブ棟 | | 2階建 | 整理棟 |
| プレハブ棟 | | 平屋建 | 出土文化財収蔵棟（第1～第8）8棟 |



4. 公益財団法人移行について

公益法人制度改革についての財団法人山形県埋蔵文化財センターの対応については、平成21(2009)年1月に設置した「財団法人山形県埋蔵文化財センターの今後のあり方に関する検討会」において、山形県と当センター職員により検討が重ねられた。その結果を基に、平成22(2010)年3月24日の理事会・評議員会において、公益財団法人認定を目指す方向性が示され、同年5月25日の理事会・評議員会で、公益財団法人への移行に向けて手続きを開始することが決定された。

平成22年度は、先に公益認定された徳島県埋蔵文化財センターへの調査を皮切りに、所管課である山形県教育庁文化財保護推進課との個別相談を繰り返しながら、最初の評議員の選任方法の認可手続きと定款の変更の案をはじめとする提出書類作成の下準備を行った。その中で、平成23(2011)年1月4日に公益認定申請プロジェクトチームが設置され、組織班、事業班、財務班の3班体制で提出書類の具体的な準備にとりかかった。

平成23年度は、文化財保護推進課と個別相談を重ね、提出書類の内容について検討を加えていった。その間、7月28日に、公益移行についてほぼ同程度の進捗状況である北海道埋蔵文化財センターとの意見交換、10月18日に最初の評議員の選任、10月28日の理事会・評議員会で移行手続きに必要な決議、承認、選任を行い、11月21日に電子申請を行った。申請後も公益認定等審議会に向けて文化財保護推進課と協議を重ね、平成24(2012)年1月16日の公益認定等審議会において山形県知事に対して公益認定基準適合の答申がなされた。

現在、平成24年4月1日の現財団法人の解散及び公益財団法人の設立登記申請に向けて準備を行っている。公益財団法人移行手続きの主な経過について下表に示した。

表 公益財団法人移行手続きの経過

| 年月日 | 手続き等 | 決定事項等 |
|-------------|--------------|---------------------------------------------------------|
| 平成22年3月24日 | 理事会・評議員会 | 公益財団法人への移行についての検討報告 |
| 平成22年5月25日 | 理事会・評議員会 | 公益財団法人への移行について決定 |
| 平成22年6月15日 | 財団 | 公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター調査 |
| 平成22年10月18日 | 理事会・評議員会 | 最初の評議員の選任方法の案の承認 新制度に適合する定款の変更の案の提示 |
| 平成22年11月1日 | 財団→県教委 | 最初の評議員の選任方法の認可申請 |
| 平成22年11月15日 | 県教委→財団 | 最初の評議員の選任方法の認可 |
| 平成23年1月4日 | 財団 | 公益認定申請プロジェクトチーム設置 |
| 平成23年3月23日 | 理事会・評議員会 | 評議員選定委員会の運営規則及び選定委員を選任 |
| 平成23年7月28日 | 財団 | 財団法人北海道埋蔵文化財センター調査 |
| 平成23年10月5日 | 理事会・評議員会 | 評議員候補者の推薦 |
| 平成23年10月18日 | 評議員選定委員会 | 最初の評議員を選任 |
| 平成23年10月28日 | 理事会・評議員会 | 定款の変更の案について決議 移行認定申請書及び関係書類について承認 最初の代表理事就任予定者を選任 |
| 平成23年11月21日 | 財団→山形県 | 電子申請 |
| 平成24年1月16日 | 公益認定等審議会→県知事 | 公益認定基準適合の答申 |
| 平成24年3月21日 | 県知事→財団 | 移行認定書を受理 |
| 平成24年3月22日 | 理事会・評議員会 | 事業計画・予算・移行の報告 |
| 平成24年4月1日 | 財団→山形地方法務局 | 解散及び設立登記申請 |